

名張での暮らしを、どう感じていますか？

市民の皆さんにも返礼品を贈呈!

検証

総合計画の進み具合



市民意識調査の結果

毎年実施している市民意識調査の結果の一部をご紹介します(全ての項目の結果は市ホームページに掲載)。市では、この結果を基に、名張市総合計画「理想郷プラン」の進み具合を確かめ、効果的な事業の進め方を検討しています。

☎ 総合企画政策室 ☎ 63-7389

Pick Up 生涯現役のまちを目指して>>>

市では、生涯現役のまちを目指し、生活習慣病予防や運動などの健康づくりと生きがいづくりを進めています。市民意識調査でも65歳以上の高齢者の回答は、元気で活動している割合のポイントが年々上昇しています。

Q. 地域づくり組織などの活動に参加した高齢者の割合

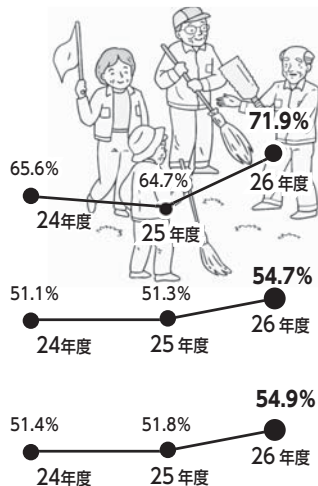
市内15ある地域づくり組織や区・自治会のさまざまな活動に参加している割合は、今回7.2ポイント上昇。

Q. 生涯学習に取り組んでいる高齢者の割合

趣味やボランティア、生きがいづくりや生涯学習に取り組んでいる割合は、前回より3.4ポイント上昇。

Q. 週に1回以上スポーツに親しんでいる高齢者の割合

54.9%の人が、さまざまなスポーツに取り組むと回答。ウォーキングや体操などの健康づくりも盛んです。



返礼品を充実しました！ ふるさと納税で応援ください

自らが応援したい自治体を選び寄附する「ふるさと納税」。これまでも全国各地の皆さんから多くの支援をいただいています。

さらに「ふるさと納税」を利用して多くの皆さんに応援していただき、市の魅力や地元特産品のPR、経済の活性化を図るため、返礼品を充実させました。

また、返礼品の贈呈を市内在住の個人の皆さんにも拡大。1万円以上の寄附をいただきました全ての皆さんに返礼品を贈呈します。



返礼品に追加した伊賀牛

◎「ふるさと納税」について詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎ 総合企画政策室(ふるさと納税ホットライン) ☎ 63-7239

10月から 一般不妊治療費(人工授精) 助成を始めます

対象となる治療

平成27年10月1日以降に名張市・伊賀市の医療機関または、県の指定医療機関で受けた保険適用外の人工授精による不妊治療

対象 次の全てに該当する人

- ▼ 医師に一般不妊治療が必要であると診断された法律上の夫婦であること
- ▼ 夫婦とも、または、どちらかが名張に住民登録をしていること
- ▼ 前年の夫婦合算の所得額が400万円未満



助成内容

- 1夫婦あたり2万円を限度(年度につき)
- ※通算5年間まで

◎詳しくは、問い合わせ先へ

☎ 健康支援室 ☎ 63-6970

「老人福祉センターふれあい」行き福祉バスは、10月から路線などを改定します

老人福祉センターふれあいの利用者が乗車できる福祉バスは、10月1日から路線の統合と運行時刻の改定をします。

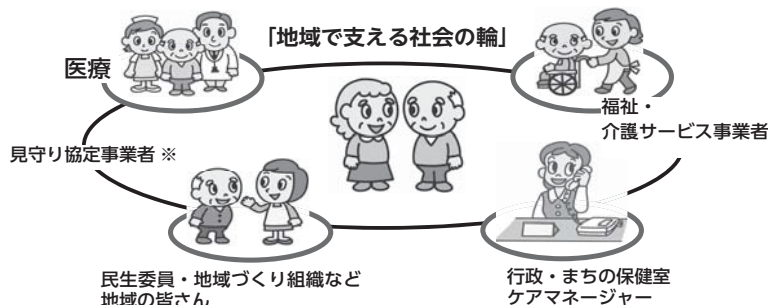
改定内容について詳しくは、問い合わせ先へ

☎ 高齢・障害支援室 ☎ 63-7599

老人福祉センターふれあい ☎ 63-7397

安心して暮らせる見守り社会へ

市では、認知症や重度な要介護状態になっても、住み慣れた地域で暮らし続けるための地域一体となった包括的なケアシステムの実現を目指しています。



※見守り協定事業者とは

業務として高齢者世帯の家などを訪問した際、異変に気が付けば、市へ情報提供をしてもらう「地域の見守り活動に関する協定」を郵便局、水道やガス検針員など民間15事業所と結んでいます。

☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833

認知症サポーター養成講座を実施

認知症の症状や認知症の人と接するときの心構えなどを分かりやすく説明する「認知症サポーター養成講座」を実施しています(90分程度)。自治会、各種団体などの依頼により講座を開催します。

救急医療情報キットを備えましょう

「救急医療情報キット」は、専用容器に医療情報を記入した情報シートを入れて、自宅の冷蔵庫に保管します。救急時に救急隊員などが迅速かつ確かな救命活動を行うために使用します。

救急時に不安のある人で、「救急医療情報キット」の利用を希望する人はお問い合わせください。

また、すでに「救急医療キット」を備えている人は、薬の内容やかかりつけ医院、緊急連絡先を最新情報に変更してください。

☎ 名張市社会福祉協議会 ☎ 63-1111

